

桐生西ロータリークラブ週報



2013-14年度RIテーマ **ロンD.バートンRI会長**

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES **ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を**

例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30
例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi

会長 阿左美博 広報活動委員長 家住慧路 広報活動委員
幹事 高森 勉 クラブ会報・雑誌担当 金子福松 根本正則・船戸義澄
羽鳥 隆(歴史編集・IT・CICO担当)

No. 1938

2014年4月25日発行

第2057例会 (2014・4・18) 報告

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹事報告 |
| 2. ローターソング | 7. 食 事 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 委員会報告 |
| 4. 新会員入会式 | 9. 卓 話 (株)ユニマーク代表取締役 尾花靖雄様 |
| 5. 会長報告 | 10. 点 鐘 |

◆ピジター

(株)ユニマーク 代表取締役 (桐生赤城RC) 尾花靖雄様

◆新会員入会式



齋藤 学君 齋藤学税理士事務所 所 長 職業分類:税理士 推薦者:高森 勉君	青山 豊君 (有)ダスキン渡良瀬 代表取締役 職業分類:レンタルサービス業 推薦者:正田恵一君
--	---

阿左美博会長の歓迎挨拶:

今年度、初めての新入会員をお迎えすることができまして、大変嬉しく思います。現役でご活躍されていていらっしゃるお二人ですから、お忙しいとは存じますが、ロータリーは出席することに意義があります。クラブに早く馴染んで、ロータリーライフを楽しみながら、奉仕活動に励んで頂きたいと思っております。どうぞ、末永いお付き合いをお願い致します。

また、新会員さんの勧誘にあたり、ご尽力頂きました会員各位にお礼を申し上げます。

正田恵一君より青山豊君の紹介:

青山君は、昭和37年2月のお生まれで、私と同じ

隣組です。趣味はゴルフとコンサートです。ご家族は、ご両親と奥様、お二人のお嬢様がいらっしゃいます。おじい様は元会員の青山竹太郎様で、私の紹介者でした。ですからこれで恩返しが出来たかなと思っています。JCの元会員で、とてもエネルギーが豊富です。またご近所の評判も良く、リーダーシップをとれる方です。どうぞ、皆様よろしくお願ひ致します。

高森勉君より齋藤学君の紹介:

齋藤君は、昭和50年10月のお生まれです。奥様とお嬢様がお一人いらっしゃいます。趣味はゴルフと抜刀道です。また食べ歩きが大好きで、色々な所の飲食店巡りの情報をフェイスブックなどに発信されています。お父様が齋藤板金さんを経営されており、お兄様は市議員さんですので、ご存知の方も沢山いらっしゃるかと思います。皆様、どうぞよろしくお願ひ致します。

青山豊君のご挨拶:

仕事は大間々でダスキンを営んでおります。祖父が永年桐生西クラブにはお世話になりました。子供ながらにその時の事を覚えておりますので、自分が入会するという実感がわきません。先ほど頂戴しました『四つのテスト』と同じものが、未だに我が家の居間に飾ってあります。青年会議所を卒業してひと回り(12年)経った区切りでもあり、入会するのであれば、祖父がお世話になった桐生西RCだと思い決心しました。一所懸命頑張りますので、末永く宜しくお願ひ致します。

齋藤学君のご挨拶:

税理士の齋藤と申します。先程ご紹介の通り、父が大間々で自動車の板金塗装業を、兄が市議員をやっております。私は、9年ほど会計事務所に勤務した後、丁度2年前に税理士として独立開業致しました。未だ駆け出しの身ではありますが、この度、入会させて頂くことになりました。

諸先輩方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。今後とも宜しくお願ひ致します。

(4月30日～5月6日)

◆会長報告

阿左美会長

1. 日曜日の家族会春の日帰りバス旅行には、皆様に参加して頂きましてありがとうございます。また、担当して頂きましたクラブ運営委員会さんに、心からお礼を申し上げます。
また、家族会と同じ日にローターアクト年次大会が開催され、正田RA担当と桐生西ローターアクトのメンバーが参加されました。
更に、桐生5RC女子会ゴルフも行われ、下城会員が参加されました。
2. 本日入会されました青山君、齋藤君の会務分担は、先の理事会で、クラブ運営委員会所属と決まりましたので、宜しくお願い致します。
3. 9日(水)に高津戸荘観桜会が、当クラブとの共催で行われ、私と幹事、近藤社会奉仕担当、そして高津戸荘理事の星野バスト会長が出席致しました。
4. 10日(木)、栃尾ロータリークラブとの交流ゴルフコンペを、赤城カントリー倶楽部で開催しました。詳しくは、クラブ会報をご覧ください。
5. 昨晩は向田年度の第2回理事会がレストランやまもとで、また、明日19日(土)は太田ティアラグリーンパレスで地区研修・協議会が開催されます。向田会長エレクト、下井田地区補助金委員長はじめ、当クラブから8名参加されます。更に、25日(金)には、向田年度のクラブ協議会も予定されています。大変ご苦労様です。
6. 20日(日)は館林東RC創立30周年記念式典がレストラン・ジョイハウスで行われ、私と幹事で出席して参ります。
7. 来週26日(土)は、桐生5RC合同群馬大学理工学部留学生交流会です。当クラブが幹事クラブとして開催致します。参加ご協力いただく会員には、集合時間や役割分担等、後日ご連絡致しますのでご協力の程お願い致します。
また、同じ日の10時半から、地区補助金最終審査会が前橋問屋センターで行われます。当クラブから下井田地区補助金委員長と家住グローバル補助金委員が出席されます。下井田会員におかれましては、その後、次年度のロータリー財団委員長会議がある為、群大の方には残念ながら参加できません。
8. 大間々高校インターアクトクラブの顧問を永年担当して頂いておりました外山宏美先生が、藤岡の高校に転任になりました。外山先生が「桐生西RCの皆様にお世話になり、ありがとうございました。ご挨拶にお伺いできませんが、皆様に宜しくお伝え下さい。」とのこと。今後は、今井先生、大澤先生、ナカ先生の3名がインターアクトを担当して下さるそうです。その様な事もあり、5月末に予定されておりました大間々高校IACとの合同例会が、試験期間に当たった事も重なり、中止になりました。

◆幹事報告

高森幹事

- ◇次例会は25日(金)の早朝健康診断です。(AM7:00～、桐生メディカルセンター)
- ◇26日(土)は桐生5RC合同群馬大学理工学部留学生交流会です。(PM6:00～8:00、キャンパス生協ホール)
- ◇再来週の5月2日(金)は祝日の為、公式休会です。
- ◇ハイライトよねやま169が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇地区ローターアクトニュース3月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇高津戸荘観桜会の記事が4月10日の桐生タイムス紙に掲載されました。(各テーブルに配布)
- ◇下記のものが届いております。
 - ・地区茶の湯研修会のご案内 (5月11日、前橋プラザ元気21茶室)
 - ・本田G事務所ゴールデンウィーク休暇のお知らせ

- ・桐生赤城RCよりIMのお礼状
- ・群馬県自閉症協会よりお礼状
- ・生駒時計店よりロータリーグッズカタログ2冊
- ・桐生市社会福祉協議会より『福祉ぐんま第248号』
- ◇例会変更のお知らせ
桐生南RC 5/7(休) 前橋南RC 4/30(休)、5/14
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 4/7、4/14 桐生南RC 3/22、4/6
桐生中央RC 4/3、4/5 桐生赤城RC 4/1

◆食メニュー

1165キロカロリー

新玉葱サラダ、しらすとおろしののつけ豆腐、香の物、白飯、照り焼きチキン、湯葉と茸のスープ、フルーツヨーグルト

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

新木出席担当

総数53名(免除者9名の内6名出席の為3名を除く)
出席率対象者50名、出席率対象者出席人数39名
欠席者11名(内前メイク3名) 出席率84.00%
前々例会修正出席率91.49% (最終欠席者4名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

七五三木拠金委員

卓話をさせていただきます 桐生赤城RC・尾花様
尾花様、卓話ありがとうございます

栗原(幸)君、霜村君、齋藤君、花房君、
江原君、横塚君、野田君、正田君
青山君、齋藤君入会おめでとうございました
阿左美君、高森君、田崎君、向田君、
下井田君、須田君、正田君、小林(聡)君

結婚祝いを頂いて 武井君
坪井さん正田さん、先日はありがとうございました
東郷(学)君

娘が7才になりました 栗原(秀)君
欠席が続いております 矢野君
久々に出席したので 新井君

◇ロータリー財団

石川拠金委員長

尾花様、卓話よろしく申し上げます
阿左美君、乾君、下井田君、横塚君、正田君
新入会員の青山君、齋藤君を歓迎して

花房君、霜村君、家住君、向田君、
鳥嶋君、須田君、正田君、小林(聡)君
結婚祝いを頂いて 武井君

誕生祝いを頂いて 新井君
クラブ運営委員会の皆様バス旅行大変お世話になりました
高森君
坪井さん正田さん、先日はありがとうございました

東郷(庸)君、東郷(学)君
娘が小学生になりました 栗原(秀)君
欠席が続いております 矢野君

◇米山BOX

坪井拠金委員

尾花様、卓話楽しみにしています
前原君、小林(恵)君、高森君、家住君、正田君
青山君と齋藤君の入会を祝して
霜村君、乾君、向田君、野田君
鳥嶋君、須田君、正田君、坪井君

結婚祝いを頂いて 武井君
誕生祝いを頂いて 新井君
春の旅行ではクラブ運営委員会の皆様ご苦労様でした
阿左美君

春のバス旅行、楽しい一日をありがとうございました
齋藤君
坪井さん正田さん、先日はありがとうございました
東郷(庸)君、東郷(学)君

娘が小学生になりました 栗原(秀)君
欠席が続いております 矢野君

卓 話



株式会社ユニマーク
代表取締役
尾花 靖雄 様
(桐生赤城RC)

「下請工場からの脱却！
～ニッチ市場開拓と
全国通販への挑戦～」

私は大学卒業後、三ツ葉電機製作所(現 ミツバ)に入社し、現在と全く畑違いの仕事をしておりました。

平成14年4月に、桐生市相生町に(株)ユニマークを設立し、主にオリジナル刺繍プリント加工全般、ユニフォーム、輸入雑貨販売を行っています。社員は30名(パート含む)、役員3名です。



上: 本社、下: 第2工場配送センター

具体的には、画期的な機械を導入して、ワッペン等の刺繍や、Tシャツ等のプリント。また特殊印刷機でゴルフボールやボールペン等の記念品や販促品の名入れやマーク入れ。特殊な編み機でリストバンドなどを製造するなど、オリジナルをキーワードに多岐にわたって扱っています。



では、どのような販売方法を行っているかと申しますと、図案を頂いて、お見積もりをして、それを“ものづくり”して、お納めする、といった受注生産を、インターネット上で行っております。その他にも社員研修を兼ねて色々なイベントにも出店しております。

会社を立ち上げた経緯を申し上げますと、25歳の時に、サラリーマンを辞め家業の尾花刺繍に入りました。この時、バブルが弾けた頃で家業が忙しかったこともあり、子供の頃から漠然と跡を継ぐのだろうと思っていたからです。実家は、主にブランド品の刺繍加工の下請けで、典型的な家内制手工業でした。

私は、パソコンの知識を活かし、製版業務の内製化に取り組む等しておりましたが、下請けとしての製造業務に魅力を感じなくなってきたことや、時代の流れ、先行きの不安、またエンドユーザーさんへの小売願望も持っておりました。

転機になった事件は、売り上げの大半を占めていたメーカーさんが中国へ進出することになり、一緒に中国に行かなければ、半年後には仕事がなくなるという事態に直面したことです。言葉を換えれば、三行半を渡されたのです。当時、完全な債務超過であった為、借入金を返済するには、24時間働くことしかないと思い、1999年、新規事業立上げの為、父親の会社から独立しました。工場横のガレージを改装し、デスクと電話1台でオリジナル刺繍ショップを立ち上げました。そして、インターネット通販の記事を新聞でみて、独学でホームページを立ち上げました。

その時、お世話になった3名のキーマンとの出会い

が私を救ってくれました。それは、前職の課長さんのお声掛けで、設計業務の外注の仕事がいただけ、その収入で毎月々の借入金返済が出来る様になりました。また、20代の頃の飲み仲間だった先輩の会計士さんのご指導で、車や保険など現金化できるものを全て現金化しました。そして、全ての取引銀行に相手にされない中、新規ショップへかける私の思いと計画に理解を示し、設備導入(売上アップ)のためならと融資をしてくれた支店長さんです。それで、小売り用製品ミシンを1台導入することが出来ました。昼間はホームページ制作やインターネット通販顧客サポート、刺繍データの製作や接客などを、夜は設計業務や設置工事、不眠不休で仕事をして、3年間で借金を完済しました。

この様な形で立ち上げた会社ですが、ホームページでの初月の売上は5万円、その後も月20万円程度までしか売上が伸びず、事業ベースにはほど遠い状況でした。しかし、ニッチ市場でも必ずニーズはあるのだから、零細企業でもオンリーワンになれるチャンスがあると確信しておりました。

そこで考えたのが、私の趣味の釣りを活かした釣りの情報サイト『トラウトアングラーズ倶楽部Native (ネイティブ) 会員制サイト』の立上げでした。まずは物を売るのではなく、お客さんを集めようと思ったのです。「中禅寺湖で大きな鱒が釣れたよ」等の、主に情報交換のホームページを立上げて、入会金等は無料にして、帽子とワッペンをセットにして3,000円で販売しました。その内に段々有名になってきて、釣り雑誌に取り上げて頂いたり、釣り具メーカーさんの協賛を頂いたり、3年間で会員数が800名程、協賛企業も30社程集まりました。



それで今度は、ワッペンに特化した『わっぺん屋.com』を立ち上げました。



- ◎インターネットのメリットは、
- ・全国が商圈になる。(全世界も商圈していける)
 - ・低予算で開始できる。
 - ・試験販売や市場調査ができる。
 - ・大企業と肩を並べられる。
 - ・商圈が広い分、災害時などの販売分散ができる。
 - ・流通革命(工場直販)
 - ・立地に左右されない。
- (特に群馬は日本の中心で配送しやすい)

- ◎反対にインターネットのデメリットは、
 - ・お客様の顔が見れない。
 - ・色や味や風合いなど五感で感じることを伝えづらい。
 - ・代金回収に手間やリスクがある。
 - ・ダークなイメージがある。
 - ・配送リスクがある
- ◎インターネット通販を始めるポイントとしては、
 - ・販売商品を決める。できれば専門店からが良い
 - ・ホームページを作る。綺麗なことより店主の思いを伝える。写真は重要。
 - ・ドメインを取得する（できれば商品名が良い）
 - ・サービス業を始める意識改革をする。
 - ・代金回収方法を決める
- ◎代金回収について（弊社の例）
 - ・銀行振込前払い（前金割引5% OFF）
できれば都市銀行の口座を持つと顧客利便性 UP
 - ・代引き（手数料 300円～）
宅配業者さんが商品引き渡し時にお支払い
 - ・クレジットカード決済
代行業者（3.5～4.5%程度の手数料）
 - ・売掛取引（月締めの後払い）
官公庁、学校、上場企業
 - ・売掛代行業者（手数料3%）
- ◎対面販売できないデメリットとその対応
 - ・サンプル、色、風合い、サイズ、味など対面販売ではできないことが最大のデメリットである。
 - ・弊社の場合、注文後、現物見本を作り画像で見せていただく。必要であれば試作品をお送りする。
 - ・試供品や見本をしっかり用意することにより、ほぼ問題は解決する。

☆但し、年数件の返品などは通販リスクと考える。その他、法律的な問題、例えば著作権や肖像権などにも留意しなくてはなりません。

また、アクセス数をアップするには、グーグルやヤフー等の検索ページに、ワンクリック80円といった広告を打っています。年間400～500万円の予算を組んでいます。

その様な営業方針により、現在では多くの上場一流企業様も含め、顧客数20,000件になりました。

今もフェイスブック等を活用して、自社のPRなど行っています。今後は海外も視野に入れていきます。

弊社では、奉仕活動として、月に1回、社外清掃を行っています。また、AEDを導入して、社員はもとよりお客様や地域住民の安全に心掛けています。社員の誕生日にはプレゼントを贈っています。



この様な事は、ロータリーで教えて頂いた事です。それでは、ロータリークラブで学び得たことを述べさせていただきます。

- ・奉仕活動を目的とした同志の仲間と知り合うことができた。
 - ・年齢、性別、国籍を超えた仲間ができた。
 - ・お金では絶対に買えない一生の友ができた。
 - ・四つのテストの精神は経営に活かされている。
- 今日、お伝えしたかったことは、ホームページを1ページでもよいので、電話帳代わりに立ち上げて頂きたいという事です。そこから可能性が出てきます。
- 最後に、開業当初からご協力いただきましたお取引様、支えて頂いたお客様、私の考えと夢についてきてくれている全社員さん、そして、結婚後間もなく倒産の危機に立たされ、どん底の生活でも笑顔で支えてくれた妻に心より感謝して、終わりにしたいと思います。

2014-15年度 地区研修・協議会 開催

4月19日(土)、竹内正幸ガバナ一年度の地区研修・協議会が、太田ティアラグリーンパレスで開催されました。



当クラブから、次年度地区役員の下井田秀一君、次年度会長の向田靖君、幹事の横塚直人君、会長エレクトの近藤幸利君、会員組織委員長の正田恵一君、インターアクト担当の東郷学君、ロータリー財団担当の天沼一夫君、米山奨学担当の七五三木正君の8名が参加しました。

特別基調講演に、前年度RI会長・田中作次氏をお迎えし、貴重なお話を拝聴することが出来ました。また、地区3ヶ年戦略計画や会員増強、未来の夢計画を中心に研修を積んで参りました。



協議会後は、懇親会が開催され、次年度の重要な役職を務める地区内ロータリアンと、友好を深めて参りました。



ポール・ハリスと友愛の木

RI名誉会長だったポール・ハリスは、1920年代から1930年代にかけて世界中を旅し、しばしばこの旅行にジーン夫人も同伴しました。自然をこよなく愛したハリスは、旅行中、親善と友愛の象徴として多くの木を植えました。1932年秋の欧州のロータリークラブを訪問するための5週間にわたる旅行でも、ハリスは各地で植樹を行いました。このような植樹はやがて、ハリスの旅先での名物行事となり、オーストラリア、ブラジル、エストニア、日本、メキシコ、ニュージーランドといった国々でも行われました。

四世月桂樹の生みの親である故・井北上輔会員が残された資料にも、『1935(昭和10)年2月9日、ロータリークラブの創立者ポール・ハリスが夫人と共に、当時のRI会長ボブ・ヒル夫妻とマニラで開かれる第5回太平洋地域大会に向かう途中、日本に立ち寄り、東京帝国ホテルで月桂樹の記念植樹を行った。』と記されています。(RIウェブサイトより1部抜粋)

《次例会予告》B方式

5月9日(金) 外部卓話

わたらせ渓谷鐵道株式会社 榎澤 豊様

5月2日(金)は公式休会です